

1 当該学年・学期等における探究課題 《井原デニムの魅力を伝える》

2 単元名 『デニム調査隊』 (全32時間=実施時期: 8月~12月)

3 単元のねらい \*本単元で特に身に付けさせたいと考えている資質・能力と、それを身に付けさせるための仕掛け(主な素材・活動等)を明確に

- ・自分たちの町の特産物であるデニムに関心を持ち、自らテーマを決め、意欲的に調べることができる。
- ・工場見学を通して、工場の方からの話を聞き、知りたいことについて積極的に質問することができる。
- ・調べた情報を整理してまとめ、井原デニムの魅力を分かりやすく伝えることができる。

4 主な活動とふるさと井原の「もの」「ひと」「しごと(こと)」との出逢い・関わりの仕掛け、引き出したい子どもの姿

		課題設定	情報収集	整理・分析	まとめ・表現
主な活動		井原の主な産業について調べ、井原デニムを取り上げる。デニム製品に触れ、身近な所で作られたり売られたりしていることに関心をもつ。	情報機器や工場の方の話を活用して、井原デニムができるまでの流れや苦労について調べる。	調べたことや分かったことを整理し、パソコンを使ってまとめる。	井原デニムについてまとめたことを、他学年に向けて発表する。
引き出したい姿	いばら愛 (郷土愛と当事者性)	自分たちの身の回りにデニム製品が多いことに気づき、井原市とデニム製品の関係に興味をもつ。	○○○○	○○○○	発表を通して、これから自分たちがデニム製品とどう関わっていきたいか思いをもつ。
	やり抜く力 (忍耐と向上心)	○○○○	工場での見学や話を通して、デニム製品の魅力や働く方の苦労に気付く。	自分たちが学んだことが分かりやすく伝えられるように、情報を取捨選択してプレゼンテーション資料を作成する。	○○○○
	まき込む力 (発信と協働)	○○○○	○○○○	○○○○	他学年に向けて、井原デニムの魅力を伝える。
仕掛け・工夫	もの	入学時にもらったデニムバッグやデニムストリートの様子を紹介し、デニム製品が多いことに気づく。	○○○○	○○○○	○○○○
	ひと	○○○○	工場で働いている人に話を聞き、質問をする。	○○○○	他学年と発表交流する。
	しごと(こと)	○○○○	工場見学をし、デニム製品ができるまでの行程を知る。 ワークショップを通して、デニム製品や仕事についての知識を深める。	○○○○	○○○○
アウトプットの工夫		・本単元を通して学んだことをまとめ、他学年に発表する。			

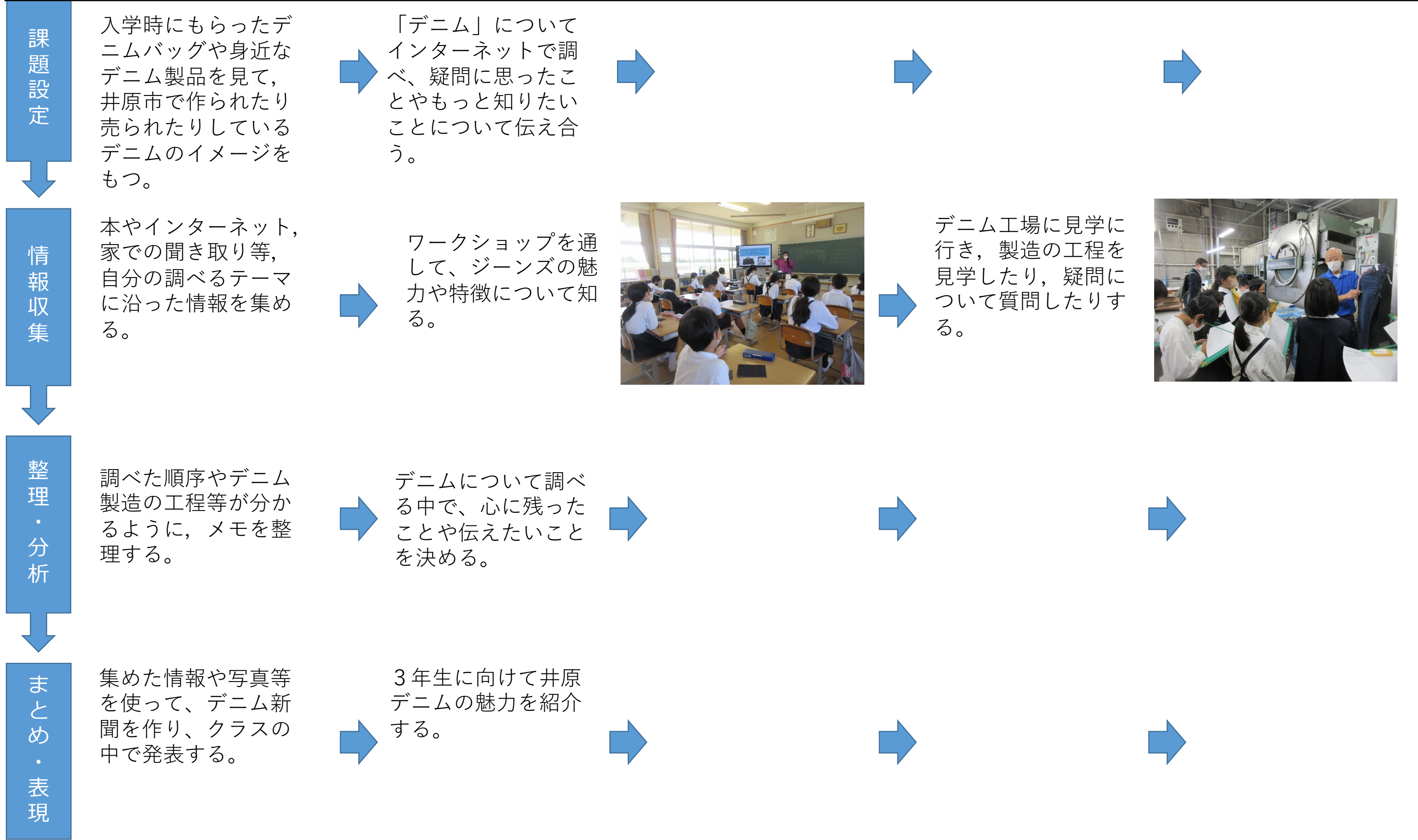
5 他教科・領域、学校行事等との関連

社会科「わたしたちの県」「わたしたちの住んでいる県」

6 他学年、他校(園)種、外部団体との連携・接続・交流

デニム工場見学、ワークショップ(おのはなこ商店)

ねらい・自分たちの町の特産物であるデニムに関心を持ち、自らテーマを決め、意欲的に調べることができる。  
 ・工場見学を通して、工場の方からの話を聞き、知りたいことについて積極的に質問することができる。  
 ・調べた情報を整理してまとめ、井原デニムの魅力を分かりやすく伝えることができる。



◆成果（○）・課題（△）・来年度に向けて（☆）

○実際にワークショップで話を聞いたり、デニム工場の見学に行ったりすることで、調べ学習だけでは分からないことを知ることができた。  
 ☆発表の際にタブレットを活用することができなかったので、児童の実態に合わせて活用していきたい。